

株式会社 東北サファリーパーク 索道安全報告書

- スキー場名 二本松塩沢スキー場
- リフト名 塩沢第1ペアリフト
塩沢第2ペアリフト



令和5年12月19日リフト乗客救助訓練の様子

2023年～2024年シーズン

1 ご利用者の皆様へ

今シーズンも多くの皆様にご利用いただきまして誠にありがとうございました。皆様方のご協力を賜り目標に掲げました「索道運転事故ゼロ」が達成できましたこと感謝申し上げます。

さて今シーズンは暖冬による積雪不足の影響が大きく、人工降雪機を稼働させるなどの対応をいたしましたと思うようなゲレンデ整備もままならず年明け1月19日からの営業開始となりました。お客様には大変ご迷惑をおかけいたしましたことお詫び申し上げます。シーズン後半ではありましたが2月末から3月にかけてはまとまった降雪がありゲレンデ状況も良好でシーズンを終えたところです。

このようなシーズンではございましたがお陰様を持ちまして大過なくシーズン終了を迎えることができましたことは偏に皆様方のご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

当社は経営理念の第一に「安全の確保」を掲げ、法令の遵守とともに安全輸送に努めております。お陰様をもちまして令和元年には東北運輸局長様より24年間（8年間3期）無事故表彰、また平成27年には東北索道協会会長様より20年間無事故表彰を受けることができました。これもひとえに皆様方のご支援、ご協力の賜物と深謝申し上げます。今後とも引き続き社員一丸となり安全輸送に努めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

本報告書は鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取組みや安全の実態について自ら振り返るとともに広くご理解をいただくため公表するものです。

今後とも皆様からの声を輸送の安全に役立てたく、ご意見を賜れば幸いです。

来シーズンも皆様方のご利用心よりお待ちしております。

株式会社 東北サファリーパーク
二本松塩沢スキー場
代表取締役 熊久保 信 重

2 基本方針と安全目標

(1)基本方針

- ① 一致団結して輸送の安全の確保に努めます。
- ② 輸送の安全に関する法令及び関連する規程をよく理解するとともに、これを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行します。
- ③ 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めます。
- ④ 職務の実施に当たり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる取り扱いをします。
- ⑤ 事故・災害等が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、すみやかに安全適切な処

置をとります。

⑥ 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保します。

⑦ 常に問題意識を持ち、必要な変革に果敢に挑戦します。

(2) 安全目標

索道運転事故件数ゼロを目標としました。

本年度は目標を達成しました。

3 事故の発生状況とその再発防止措置

(1) 索道運転事故（索道人身障害事故）

ありませんでした。

(2) 災害（地震や暴風雨、豪雪など）

シーズン中を通して気象状況（強風等）による運行の一時見合わせなどの対応を実施いたしました。

(3) インシデント（事故の兆候）

ありませんでした。

(4) 行政指導等

ありませんでした。

4 輸送の安全確保のための取り組み

(1) 人材教育

輸送の安全に関する法令及び関連する規程、機械設備の取扱いの技能向上のため下記の研修会等に参加いたしました。

●令和5年9月4日～5日 東北索道協会 索道技術管理員等講習会 2名参加

●令和5年9月14日～15日 東北運輸局 索道技術管理者研修会 2名参加

●令和5年11月9日 東北索道協会福島地区部会 合同講習会 4名参加

●令和5年12月19日には事業所内において索道施設の取扱い、安全輸送に対する意識向上、接客対応などの安全教育講習を実施いたしました。

(2) 緊急時対応訓練

令和5年12月19日にスキー場においてリフト乗客の救助訓練、非常時各種機材の操作確認等を実施いたしました。



(3) 安全のための投資と支出

安全管理、施設維持のため毎年計画的に施設修繕をおこなっております。

今シーズンの索道施設の整備、更新は下記の内容で実施しました。

第1ペアリフト 握索機の分解清掃、稼働部のグリスアップ、各支柱点検、電気系統点検他

第2ペアリフトは今シーズン全日運休させていただきました。

次年度以降においても索道メーカーとの連携により施設の安全維持管理に努めてまいります。

5 当社の安全管理体制

代表取締役社長をトップに安全管理体制を構築し、各責任者の責務を明確にしています。

代表取締役社長	輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う。
安全統括管理者	索道事業の輸送の安全の確保に関する業務を統括する。
索道技術管理者	安全統括管理者の指揮の下、索道の運行の管理、索道施設の保守管理その他の技術上の事項に関する業務を統括管理する。
索道技術管理員	索道技術管理者の指揮の下、索道技術管理者の行う業務を補助する。

6 利用者の皆様との連携とお願い

(1) ご利用のお客様からのご意見等を真摯に受け止め安全なサービスをご提供できるように役立ててまいります。

(2) リフト乗車時の注意事項

- ① 乗り方に慣れないお客様は、係員にそのことを申し出てください。
- ② 空き缶、煙草の吸殻、その他の物品を、乗っているリフトから投げ捨てないでください。
- ③ リフトのイスから飛び降りたり、リフトのイスを揺らさないでください。
- ④ 小物や衣類のヒモ等をリフトのイスに挟まれないようご注意ください。
- ⑤ その他リフトご利用の際は係員の指示に従ってくださいますようお願いいたします。

7 ご連絡先

安全報告書へのご感想、当社(二本松塩沢スキー場)の安全への取組に対するご意見をお寄せください。

〒964-0088 福島県二本松市沢松倉1番地
運営 株式会社 東北サファリーパーク 二本松塩沢スキー場
T E L 0243 (24) 2336 F A X 0243 (24) 2433
E - mail shiozawa@leaf.ocn.ne.jp